

1. 群馬県農業農村振興計画概要

[策定の趣旨]

本県の農業が魅力ある産業として大きく成長し、農村がより一層活性化することで、将来にわたって県民生活に不可欠な農畜産物の安定供給が図られるとともに、農業・農村の魅力が向上するよう、「新・総合計画（ビジョン）」を踏まえ、新たな農業農村振興計画を策定しました。

[位置づけ]

本計画は、「新・総合計画（ビジョン）」の目指す「誰一人取り残さず、誰もが幸福を実感できる自立分散型社会の実現」に向けて、「新・総合計画（基本計画）」や国の新たな「食料・農業・農村基本計画」との整合性を保ちつつ、本県の農業分野における最上位計画として位置づけています。

[計画期間]

令和3年度を初年度とし令和7年度を目標年度とする5年間とする。

[性格]

10年先の将来を見据えて、計画期間における施策の方向性や具体的な目標を示す県農政推進の基本指針とします。また、農業者、消費者、関係団体、行政機関がそれぞれの果たすべき役割に応じて、主体的に取組を進める上での協力・連携に向けた指針とします。

[構成]

(1) 基本計画

本県の農業・農村振興における「基本理念」や計画期間における「基本目標」のほか、「基本目標」の達成に向けた具体的な取組として、「基本施策」、「重点プロジェクト」を示します。また、地域毎には、「地域別基本方向」、「地域重点プロジェクト」を示します。

(2) 年度別計画

基本計画に基づき、年度毎の具体的な取組内容を示します。各年度の成果及び進捗を検証することで、基本計画の着実な推進を図ります。

[基本目標]

「未来へ紡ぐ！豊かで成長し続ける農業・農村の確立」

[総合指標]

	(R1)		(R7)
農業産出額	2,361億円		2,600億円

2. 令和4年度 運用方針

本県の農業と農村が持つ可能性を最大限引き出し、持続的に発展させるとともに、未来に向けて農業者が元気に躍動し、県民誰もが豊かさを享受できるよう、次の重点事項を中心に総合的な施策を展開しました。

基本目標

「未来へ紡ぐ！豊かで成長し続ける農業・農村の確立」

令和4年度重点事項

◆グリーンな栽培体系への転換推進

○環境にやさしい栽培技術の推進

- ・特別栽培農産物認証制度やエコファーマー認定制度の普及・定着、有機農業の推進
- ・持続的な農業生産に資する農業生産工程管理（GAP）の推進
- ・生分解性マルチ等の環境に配慮した農業用資材利用の普及啓発



土着天敵温存植物の植栽した露地ナスほ場

○グリーン化・DXに資する先端技術の展開

- ・現地実証試験のエビデンスに基づくスマート農業技術の導入推進
- ・タブレット等を活用したリアルタイム指導による農業経営の高度化
- ・電子カルテによる新規就農者等の支援強化



タブレットを活用した栽培指導

◆県産農畜産物の「強み」を生かした持続的な消費拡大

○県産農畜産物のブランド化・新たな販路開拓の推進

- ・「ぐんまプレミアム認証制度（仮称）」の立ち上げ、マーケティングへの取組
- ・産直ECサイトを活用した飲食店フェア、イベント等の実施



産直ECサイトを活用した販路開拓

○県産農畜産物のプロモーション強化

- ・YouTuber等とのタイアップによる県産農畜産物のPR
- ・首都圏における県産食材を利用した料理教室の開催



県産食材を利用した料理教室

○「食で癒やしのリトリート」の推進

- ・健康や環境に配慮した農畜産物・加工品等を提供するマルシェとヨガフェスタを同時開催

未来につながる担い手確保と経営基盤の強化【人・農地】

■新たな担い手の確保・育成

- ・オンライン就農相談実施と就農希望者に対する研修機会提供
- ・産地による新たな担い手受入体制整備を促進
- ・就農時の生活安定・経営確立のための資金交付

■地域農業を支える力強い経営体の育成

- ・力強い経営体の育成のため先端技術を活用した機械導入・施設整備に補助
- ・農業経営体等とスタートアップ企業など民間事業者とをマッチングすることで、双方の課題解決と育成を図る。

■農地利用の最適化と生産基盤の整備

- ・農業生産基盤整備事業を契機とした担い手への農地集積・集約化の推進
- ・担い手の多様なニーズに応じた農地の区画拡大等の基盤整備
- ・農地中間管理機構を通して遊休農地の発生抑制・解消等を図り、農地の有効活用を促進

次世代につなぐ収益性の高い農業の展開【収益性向上】

■園芸産地等の競争力強化

- ・野菜産地の高収益化に向けた機械導入・施設整備
- ・展示会・市場を通じた県産花きの需要拡大
- ・観光果樹園のPR支援やりんご新品種を核とした振興
- ・こんにゃく生産の環境負荷軽減及び低コスト化の推進

■強靱な畜産経営の確立

- ・豚熱・鳥インフルエンザ等の特定家畜伝染病対策の強化
- ・ゲノミック評価を活用した優良繁殖雌牛の増頭・改良促進
- ・全国和牛能力共進会鹿児島大会への出品・上位入賞
- ・家畜排せつ物適正処理の推進、耕畜連携による堆肥利用の促進

■持続的な水田農業の展開

- ・売れる米づくりの推進（高温耐性品種の普及、高品質米生産等）
- ・ぐんま型「水田フル活用」の推進、高収益作物等の作付拡大支援

豊富で多彩な県産農畜産物の需要拡大【需要拡大】

■農畜産物等の輸出促進による販路拡大

- ・輸出に取り組む生産者等の育成に向けた伴走型支援
- ・北関東3県（群馬、栃木、茨城）連携による現地プロモーション
- ・輸出品目の拡大・定着及び新たな販路の構築

■食の地産地消の推進

- ・デジタルスタンプラリーによる地産地消推進店への誘客
- ・生産現場と教室をリモートで結ぶ食農教育の推進

魅力あふれる農村の持続的な発展【魅力度向上】

■多彩な地域特産物の生産振興

- ・県産繭確保対策の実施、多様な養蚕担い手の育成、県産シルクの需要拡大
- ・統一名称による県産ブランドニジマスの消費拡大、養殖業者の育成支援

■防災・減災対策の強化

- ・防災重点ため池の豪雨・地震に対する詳細調査の支援、改修・補強の実施
- ・湛水被害を防止・軽減する排水施設整備の実施

■鳥獣被害防止対策の強化

- ・対策支援PJチームによる被害増加地区（婦恋村）での重点的な被害防止対策の実施
- ・捕獲目標に基づく計画的な捕獲の推進、ICT等を活用した捕獲技術の実証・普及
- ・地域が主体となった被害対策への支援、対策に取り組む人材の育成

ニューノーマルがもたらす農村の新たな価値の創出【価値創出】

■「快疎」な空間としての農村地域を求める関係人口の拡大・深化

- ・県内外での首都圏キャラバン等の実施による農村への誘客促進
- ・養蚕等の地域資源を生かした農泊モデル地区の支援
- ・農泊事業者等のインタビューによる農村の魅力発信
- ・『『農』あるぐんま暮らし』に関する情報発信による移住・定住の促進

■農村協働力の深化による多面的機能の維持・発揮

- ・農業者や地域住民等による組織が取り組む多面的機能を支える協働活動及び地域資源の質的向上を図る協働活動への支援

3. 令和4年度 農政予算総額と主要施策体系

[農政予算総額]

(単位:千円)

区 分 課 別		令 和 4 年 度		左 (A) の 内 訳		左 (A) の 財 源 内 訳			
		当初予算額 (A)	割 合	職員給与費	事業費	国庫支出金	県 債	その他特財	一般財源
一 般 会 計	県 予 算 額	818,706,000		215,958,952	602,747,048	164,690,450	37,455,000	38,258,772	578,301,778
	農 政 部 予 算 額	19,777,701	(県予算に対して) 2.4%	6,120,336	13,657,365	6,528,452	1,571,000	2,831,320	8,846,929
	農 政 課	4,686,470	(部予算に対して) 23.7	4,331,533	354,937	30,622	3,000	344,646	4,308,202
	農 業 構 造 政 策 課	2,034,914	10.3	496,327	1,538,587	672,552		514,912	847,450
	技 術 支 援 課	1,116,016	5.6	343,753	772,263	410,288	5,000	324,858	375,870
	蚕 糸 園 芸 課	1,407,719	7.1	193,474	1,214,245	287,416	5,000	166,793	948,510
	ぐんまブランド推進課	1,024,420	5.2	104,106	920,314	853,742		15,012	155,666
	畜 産 課	1,887,582	9.5	425,795	1,461,787	657,281	251,000	198,716	780,585
	農 村 整 備 課	7,620,580	38.5	225,348	7,395,232	3,616,551	1,307,000	1,266,383	1,430,646
	計	19,777,701	100.0	6,120,336	13,657,365	6,528,452	1,571,000	2,831,320	8,846,929
	上記のうち 公共事業	(417,061)	(2.1)		(417,061)	(414,934)	(1,000)		(1,127)
補助公共	6,694,000	33.8		6,694,000	3,795,749	1,336,000	750,739	811,512	
単独公共	750,000	3.8		750,000		222,000	333,150	194,850	
特 別 会 計	農 業 改 良 資 金	22,303			22,303			22,293	10
計	22,303			22,303			22,293	10	

※補助公共()内は災害復旧予算で内数。

※補助公共事業費には、事業費支弁職員給与費132,545千円を含む。

※県予算額の一般財源には、臨時財政対策債(21,500,000千円)を含む。

[主要施策体系]

基本目標	基本方向	主要事業	令和4年度当初予算額	担当課
未来へ紡ぐ！豊かで成長し続ける農業・農村の確立	未来につながる担い手確保と経営基盤の強化	はばたけ「ぐんまの担い手」支援	60,000千円	農業構造政策課
		担い手への農地集積・集約化	191,337千円	農業構造政策課
		農福連携推進	4,587千円	農業構造政策課
		就農促進対策	11,620千円	農業構造政策課
		農業近代化資金等融通対策 総合農政推進資金融通対策	119,213千円	農業構造政策課
		「ぐんま農業実践学校」推進	3,290千円	農業構造政策課(農林大学校)
		小規模農村整備	600,600千円	農村整備課
		農山漁村地域整備	818,057千円	農村整備課
		農業競争力強化基盤整備	1,483,621千円 (ほかR3年度補正890,000千円)	農村整備課
	次世代につながる収益性の高い農業の展開	「野菜王国・ぐんま」総合対策	134,000千円	蚕糸園芸課
		園芸産地強化支援	350,115千円	蚕糸園芸課
		野菜価格安定	263,636千円	蚕糸園芸課
		持続的なこんにやく生産を支える総合対策	11,853千円	蚕糸園芸課
		花き振興	13,045千円	蚕糸園芸課
		畜産競争力強化	72千円 (ほかR3年度補正220,244千円)	畜産課
		肉牛振興	16,711千円	畜産課
		家畜伝染病予防	589,486千円	畜産課
		環境制御技術の開発推進	9,689千円	農政課(農業技術センター)
		ぐんま農業イノベーション推進	4,100千円	技術支援課
	豊富で多彩な県産農畜産物の需要拡大	県産農畜産物ブランド力強化対策	112,728千円	ぐんまブランド推進課
農畜産物等輸出促進		26,882千円	ぐんまブランド推進課	
6次産業化推進		129,361千円	ぐんまブランド推進課	
食育推進		3,721千円	健康長寿社会づくり推進課	
リスクコミュニケーション推進		1,307千円	食品・生活衛生課	
農産物等放射性物質検査		6,947千円	農政課	
魅力あふれる農村の持続的な発展	蚕糸振興	41,840千円	蚕糸園芸課	
	漁業振興	18,323千円	蚕糸園芸課	
	きのこ等振興対策	199,755千円	林業振興課	
	病害虫発生予察	14,240千円	技術支援課	
	農村地域防災減災	797,000千円 (ほかR3年度補正380,000千円)	農村整備課	
ニューノーマルがもたらす農村の新たな価値の創出	鳥獣害防止・鳥獣被害対策支援	557,274千円	技術支援課	
	グリーン・ツーリズム推進	4,983千円	農村整備課	
	多面的機能支払	866,078千円	農村整備課	
		中山間地域等直接支払 中山間地農業ルネッサンス推進	146,781千円	農村整備課